

東洋インキグループの価値創造モデル

東洋インキグループは、企業と社会の持続的な成長を目指して、「時代を超えた不変の柱」である経営理念をもとに、世界的な課題やグループの強みを踏まえ、「長期構想 Scientific Innovation Chain 2027 (SIC27)」で示した価値提供の実現に向けて、2021年より中期経営計画「SIC-II」をスタートさせました。SIC-IIで定めた重点開発領域において新たな価値を提供し、持続的な社会の実現を目指していきます。

社会課題

- ・ 気候変動 ・ 再生可能エネルギーの普及 ・ 海洋汚染
- ・ 資源の枯渇 ・ 世界的な人口の増加
- ・ 交通インフラの進化 ・ 高齢化による医療問題
- ・ 感染症流行の拡大 など

財務資本

- ・ 自己資本額
209,704百万円
- ・ キャッシュ・フロー
(現金および現金同等物の期末残高)
73,117百万円

非財務資本

- ・ 創業 **1896**年から築き上げてきたお客様との信頼関係
- ・ ソリューション創出の基盤となる保有特許数
国内 **1,892**件
海外 **825**件
- ・ グローバル拠点での多様性に富む人材
連結社員数 **8,157**名
- ・ 製造・販売ネットワークを **24**カ国で展開

東洋インキ

東洋インキグループは素材と技術

素材・技術

Materials & Technology

色材・ポリマーの設計・合成や配合、分散、塗加工などに関する高い技術力

長期構想 Scientific Innovation Chain 2027

生活者・生命・地球環境の持続可能性の向上に貢献します。

中期経営計画「SIC-II」

目指す姿：新たな時代に貢献する生活文化創造企業

〈基本方針〉

① 事業の収益力強化

② 重点開発領域の創出と拡大

成長を支える重要課題

重要課題 1

お客様の期待を超える価値を提供し、社会に貢献する

重要課題 2

革新的技術を通じて環境と共生する

重要課題 3

サプライチェーンと共存共栄を図り、ステークホルダーの信頼に応える

重点開発領域において
新たな価値を提供し、
持続的な社会の実現を
目指します。

グループの強み

で新たな価値を提案し続けます。

価値提供・共創

Value Provision & Co-creation

素材から製品までの一貫した生産体制が
可能にする、お客様のニーズに合った
新たな価値の提供と共創

(SIC27)

③ 持続的成長に向けた経営資源の価値向上
(企業体質の変革)

重要課題 4

社員を大切にし、幸せや
働きがいを追求する

重要課題 5

信頼を支える堅実な
企業基盤を築く

東洋インキグループの事業活動とかかわりの深い
SDGsの12の目標



アウトカム

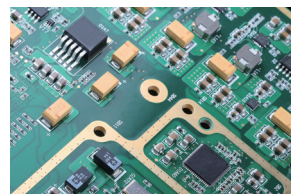
持続可能な社会実現へ

- 環境調和パッケージ
- EV (電気自動車)・新エネルギー



キー素材・ソリューションで 5G・IoT社会に貢献

- IoT・センサー
- 5G・半導体



人々の生活を豊かに・健やかに

- メディカル
- デジタル印刷

